



2019年10月17日

各位

会社名 株式会社Ubicomホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木 正之
(コード番号：3937 東証第一部)
問合せ先 戦略企画本部長 八田 真資
(TEL. 03-5803-7339)

米国 I T 先端企業を投資対象とするファンドへの出資に関するお知らせ

株式会社Ubicomホールディングス（本社：東京都文京区、代表取締役社長：青木正之、証券コード：3937、以下「当社」という。）は、本日開催の取締役会において、GoAhead Ventures（本社：米国カリフォルニア州（シリコンバレー）、代表取締役：森健、以下「GoAhead」という。）が運営する「GoAhead Ventures II, L.P.」と出資契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 出資の目的

GoAheadは、シードやアーリーステージレベルの企業を対象にした在シリコンバレーの投資ファンドを運営することを目的とし、2005年1月に設立されました。代表者を含む3名のキャピタリストはスタンフォード大学出身で、森氏はシリコンバレー在住20年、ベンチャーキャピタル業界で15年のキャリアを有し、ほか2名はForbes 30 under 30 Venture Capital (2017) に選出されるなど、多数の起業家を輩出する同大学のネットワークやスタートアップ企業の発掘、成長支援で高い実績を上げております。投資先として年間1,000社以上のベンチャー企業から、10数社への投資を行う投資スタイルで、2014年に立ち上げた「GoAhead Ventures I」では日本のメガバンクや大手製造業が出資を行っております。

当社は、グローバル事業においては「自動化 (Automation)」「分析 (Analytics)」「人工知能 (AI)」「ロボティクス・プロセス・オートメーション (RPA)」等のコア技術を活かし、自動車・金融・医療・製造業向けに主にフィリピンの開発拠点を活用したコアソリューションを提案しており、メディカル事業においては、レセプト点検ソフトを中心とした医療機関向け経営改善ソリューションおよび医療データを用いた分析事業を提供しております。

GoAheadは、当社が戦略的事業領域と位置付ける、フィンテック・自動車・ヘルスケア・AIなどの分野において、日本企業による米国先端 I T スタートアップ企業への投資および事業提携機会の創出を推進しており、当社は同ファンドへの参画を通して米国の有望なベンチャー企業との関係強化を図ることにより、下記の出資に係る相乗的な効果が期待できると考えております。

【出資を通じ期待できる相乗的な効果】

- ・当社ソリューションの米国でのマーケティング推進
- ・米国の最新 I T トレンドへのアクセスと当社事業への取り込み
- ・米国の先端 I T 技術の国内・アジアへの展開
- ・成長性の高い米国ベンチャー企業のさらなる発掘・投資

当社グループは、シリコンバレーネットワークとの提携シナジーの早期実現により、当社がめざす「高収益ビジネスモデル」ならびに「他に先駆けた事業展開」への寄与と更なる発展を限りなく追及してまいります。

2. 出資案件の概要

(1) 運営会社	GoAhead Ventures LLC	
(2) 本社所在地	米国カリフォルニア州（シリコンバレー）	
(3) 設立年月	2005年1月	
(4) ファンド名称	GoAhead Ventures II, L.P., a Cayman Island limited partnership	
(5) 運用期間	10年を目途	
(6) 当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません

3. 今後の見通し

本件が当社業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上